



サクラ・はうす



雨明けがまちどろしい

No.165 2019年6月25日

梅雨に入る前から大雨が降り、学校が休校になるなど、気候が想定外の変化です。暑かったり寒かったり気温も変化が大きいようで、衣類の調節を促したり、冷房を使ったり、サクラはうすでもこまめに対応しています。特に大雨時の下校はずぶ濡れの状態で、全部着替えることが度々です。着替えの補充は次の日には持たせていただきますように、また靴下などは多めに入れておいていただくとありがたいです。衛生面にも注意を払っておりますが、ハンカチ、汗拭きタオル、爪がながくないか、長い髪はきちんと結わえておくなど、ご協力ください。

自然体験・じゃがいも堀・さつまいも植え・田植え

じゃがいも堀やさつまいも植えは、ホットタイムの時間に畑で。お土産の馬鈴薯や玉ねぎはどんなお料理になったのでしょうか。6月14日は暑くもなく寒くもなく田植え日和でした。38名のお子さんが参加、泥の感触を楽しみました。田んぼの中は、キャーキャーワイワイ、絶叫。それでも何とか植えて、手つきも上手になっていきました。みんなしっかりと根を張りすくすく育っていました。次の日は大雨でした。心配で田んぼを見に行きました。大水に頭をちょこんと出してがんばって根付いていました。すごい生命力、お米を食べると元気が出るのはこの生命力かな？と思いました。元気に実れ！



田植えの様子は、ビデオに収めました。保護者会の時に上映いたします。この日は金曜日で、おやつは田んぼチョイスでした。

今日、私は、田植えをしました。泥に入るのを、(いまか、いまか)とまぢました。そして泥に入ったら、とても気持ちよかったです。苗を手にもって、手で泥をさわりました。ぬるぬる泥はあったかかったです。たくさんうえました。サクラはうすに帰る途中足がポカポカしてました。周りの全部の田んぼに稲がそろってました。とてもきれいでした。また田植えをしたいです。 3年 北川 杏



運営委員会 6月2日サクラはうす運営委員会。

サクラはうすの概要、日頃の子ども達の様子、おやつを試食、質疑応答など1時間半にわたって開かれました。この会には右記の方10名の方に委員としてこの1年間学童を見守り、ご協力、ご指導を戴く事となりました。

縁の下のお力があってこそ良き保育が出来ることを心より、お礼申し上げます。

土方美佳(運営委員長)：神田小学校学校長
八田正巳：八坂神社総代、小瀬村春雄：平塚、大神地区民生児童委員委員長、中村文男：相模小学校学校長、五十嵐糸子：婦人会会長、桜井喜代子：田村地区民生児童委員委員長、土屋裕之：神田地区青少年指導員会長 福島昌保：公民館館長、社会福祉協議会会長：浅野一人、小林寛：田村地区自治連合会会長 <敬称略、順不同>